

レポートの書き方講習会 Step3

2019年5月21日, 23日
教育センター 桐山 聡
附属図書館 学術情報担当

1. 特に大事なこと2点

少なくとも次の2点は忘れないように.

(1) レポートを書くうえでの目標:

自分にとって望ましい反応を読み手から引き出すこと

注意)読み手には, 自分自身も含まれる.

「わかりやすく書く」ことは「目標」を満たすための
「手段」でしかない.

(2) 文章の構造化

a. レポート全体の階層的な構造化

上から下に重要なことを配置する.

同じような内容は同じ章にまとめる.

b. 段落の構造化

主張 + 根拠(確からしいこと)

c. 単文の構造化

構造化により,

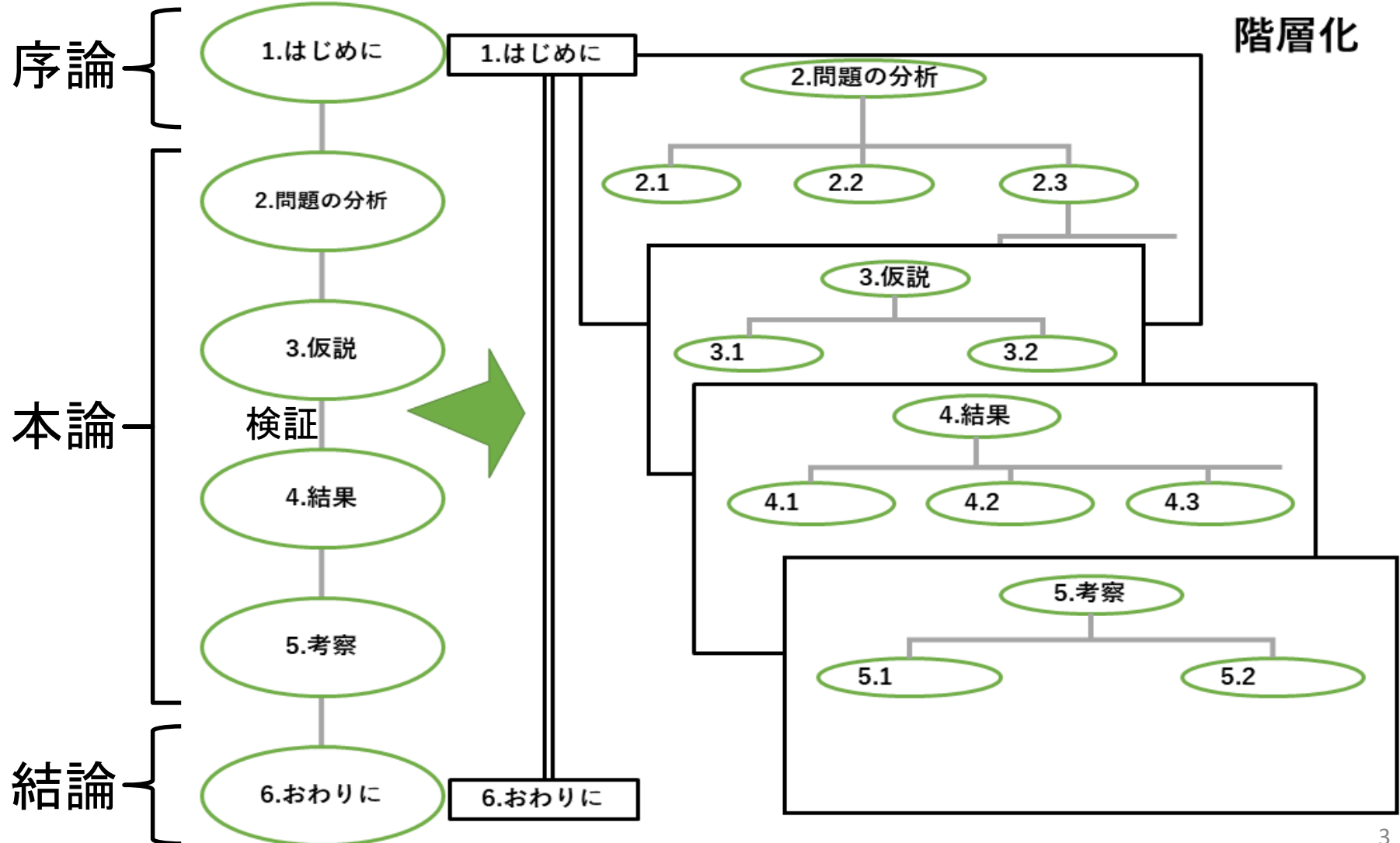
①伝わりやすい.

②理解されやすい.

構造の「型」が,
書き手と読み手の間
で共有されていれば,
さらに効果的

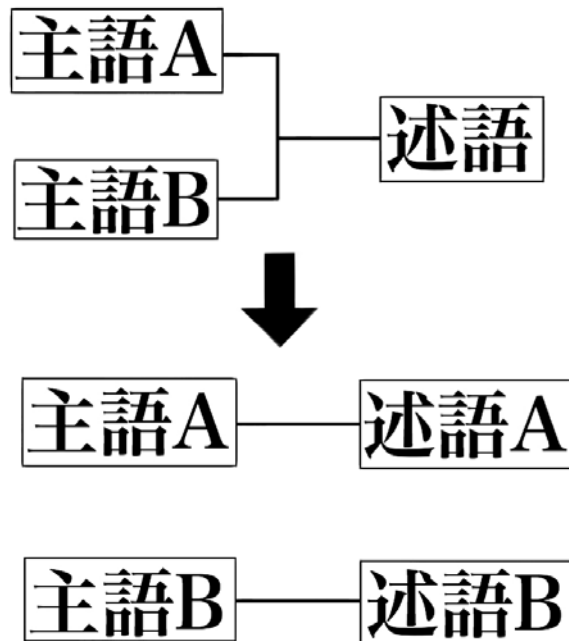
レポート全体は「階層的」に構造化する(階層化)

- ・同じ種類の内容は一カ所にまとめる。
- ・出来事が生じた順番に書くのはNG(「物語調」は禁止！)

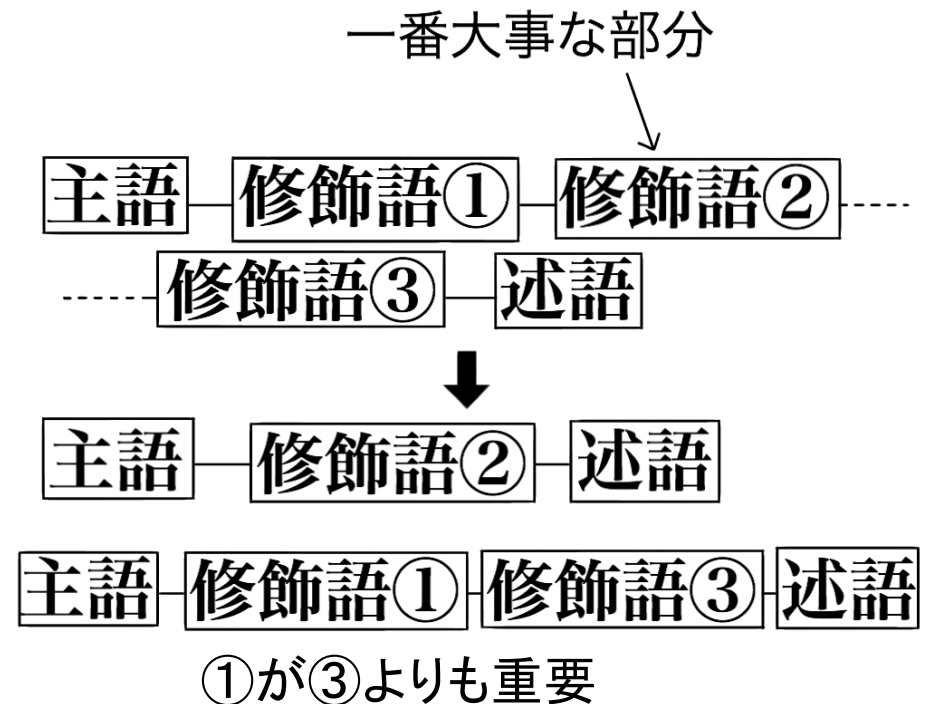


単文の構造化

主語が複数含まれる文は、「主語」と「述語」が対応するように複数の文章に分割する。



- a. 長い文章（目安は100文字以上）は、複数の文章に分割する。
- b. 重要な文章ほど、**上**に配置する。
- c. 重要なフレーズほど、**左**に配置する。



2. 「書く」ための「読み」のスキルアップ

構造化されたレポート・論文の内容把握の手順

(1) 要約を読む

目的と成果が書かれている。

(2) 目次を読む

レポート全体の階層構造を示している。

(3) 「はじめに」と「おわりに」、あるいは「序論」と「結論」を読む

要約よりも詳しく、問題、目的、目標、実施内容（調査等）、結果、成果等が書かれている。

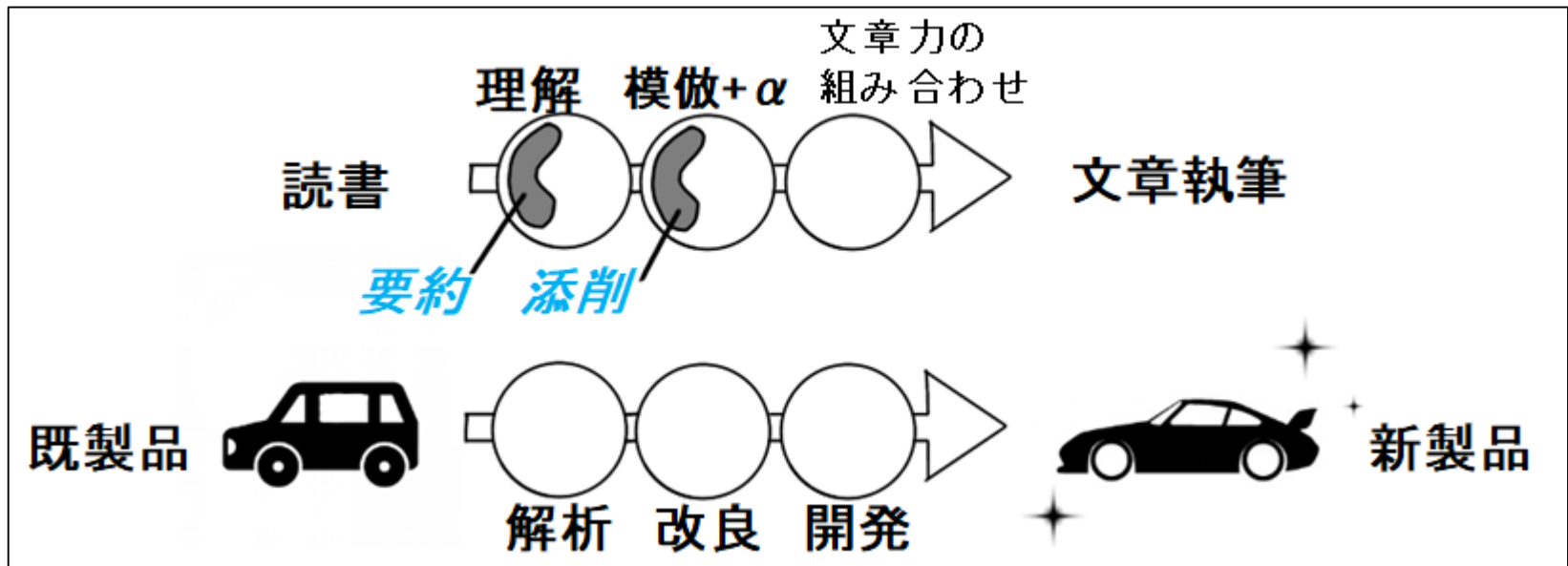
(4) 各段落の最初の一文を読む（パラグラフ・リーディング）

主張が書かれている。

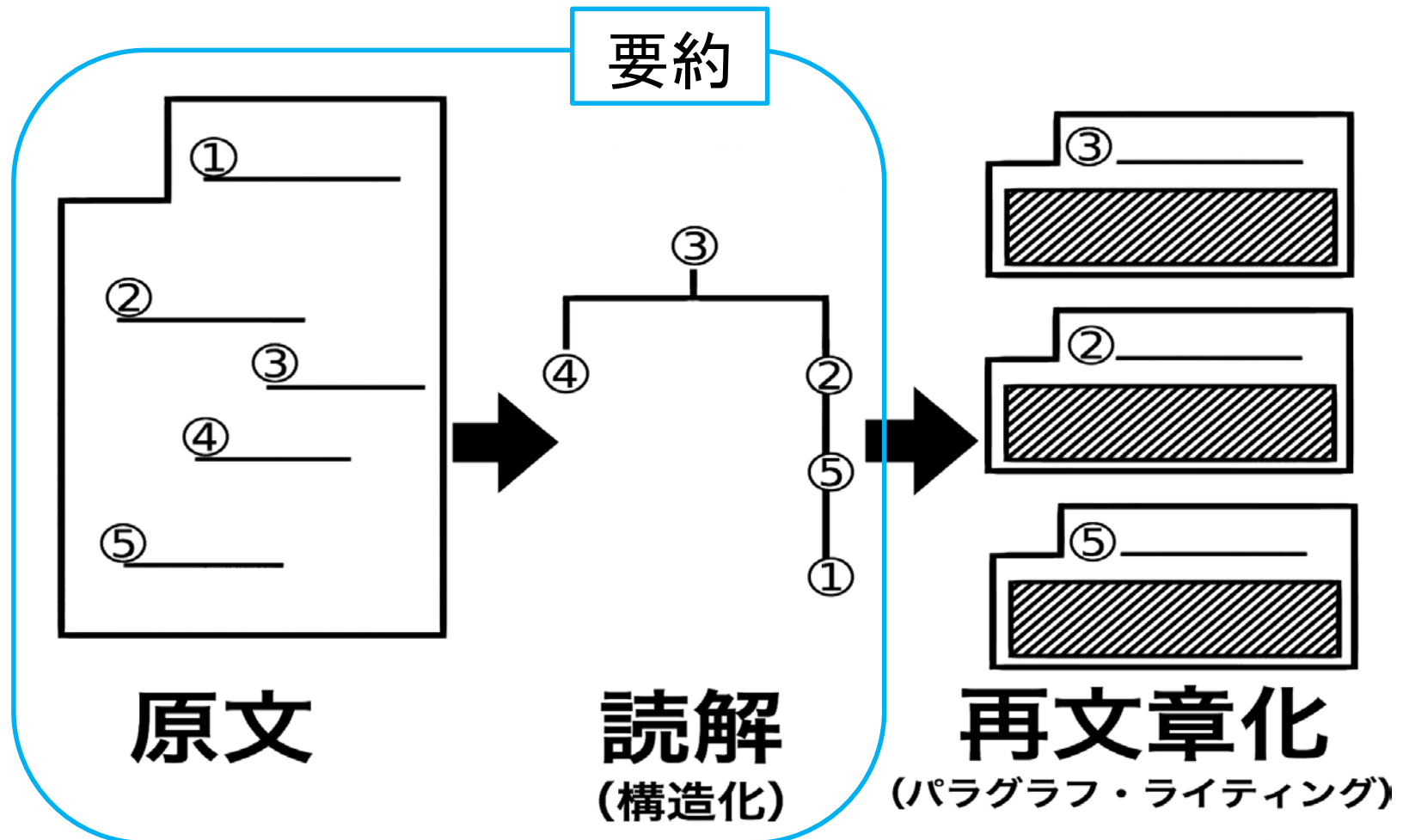
主張のみを順に読むことによって論理展開が見えてくる。

3. 「読む」と「書く」との間を埋めるためのステップ

- ・読書好きでも、いきなりは書けない。
- ・文章構成の力を向上させるためには、階層的構造化に慣れるための段階的な訓練が必要
- ・読書と執筆の間に想定される初めの2段階
論文・レポートの読解(分析)
 - 「**要約**」理解（自分の知識に変換）
 - 「**添削**」模倣, 部分的にオリジナリティを付加



要約における主張の再構造化のイメージ



備考: ①～⑤が主張, 網掛け部分が根拠をそれぞれ表している.

4. レポートと語彙力（ごいりよく）

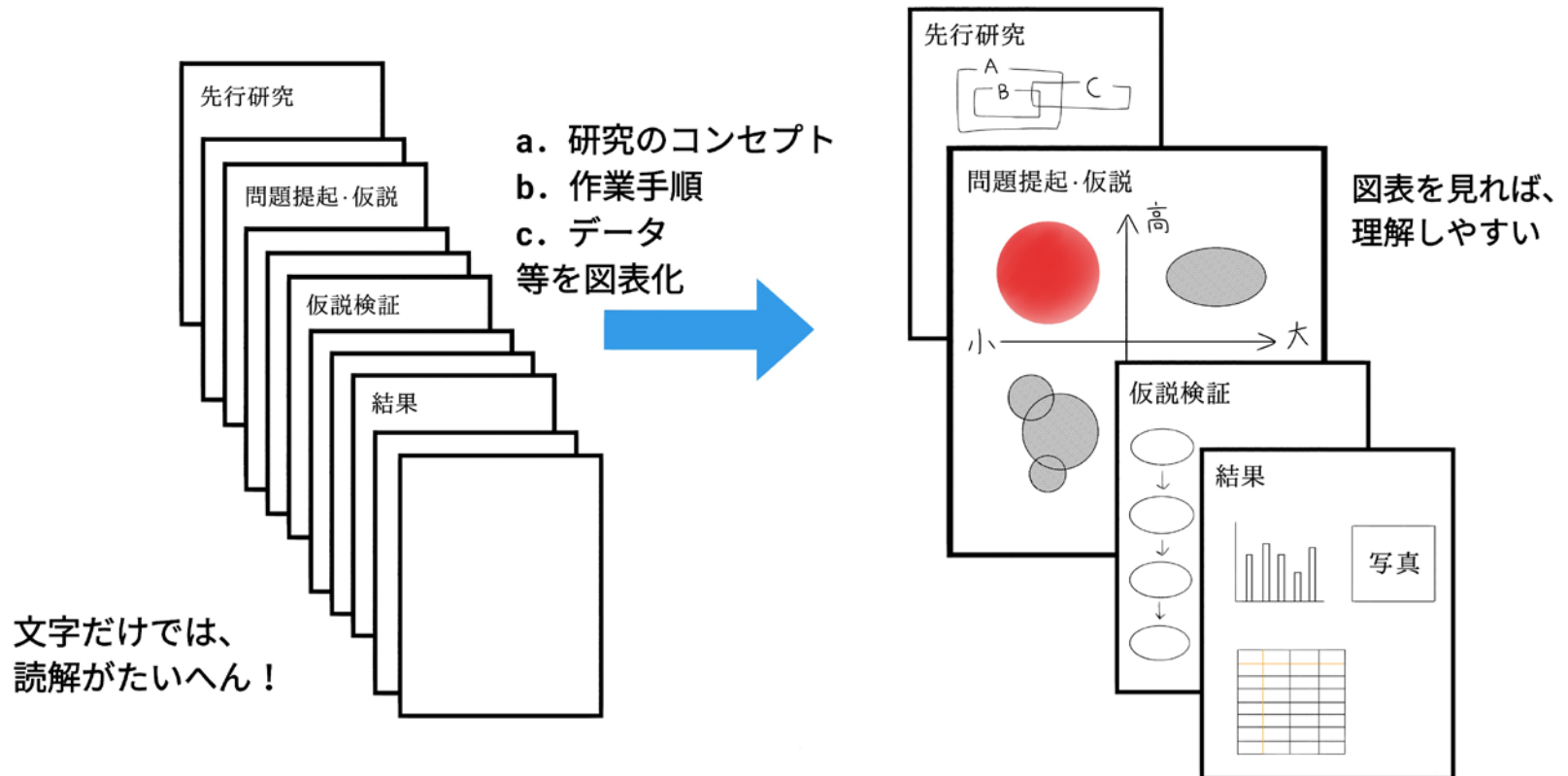
(1) 言い換え

難しい熟語を日常生活で使っている平易な言葉で言い換える。

(2) 図表の積極的活用

a. データは、グラフ、表、写真

b. 複雑な概念や手順は、イラストやフロー図



5. 文章構造の分析演習

ツールを使った分析（8分間）

文章分析表を使って分析的な「読み」を行い、
構造化の概念を理解する。

配布資料 a.「文章分析表」

b.「学習時におけるBGM使用の影響」

c.「(わたしの紙面批評)選挙・政策報道 若い有権者、
政治にいざなう工夫を」

演習のルール:

- 各分析対象文中の各文には、①から番号を割り付けられている。
- 映写する記入例を参考にして、単文を文章分析表の赤枠内の該当する行・列に配置する。
- 各行の記入するマスは1つに限る。

文章分析表への記入方法

1文ごとに【1】～【4】に分類して、該当する欄に○を記入する

文章分析表

段落・文No.		1文の分類				
第○段落	第○文	「問い」	レポート執筆者の主張, 宣言, 感想, 憶測, 結論	根拠		
				既知・客観的事実・予測, 論理的な正しさ (明示的なデータ, 文献) ≡文献引用の対象	主観的事実 (体験, 経験)	伝聞 (2次資料) ≡wikipedia等
	1			○		
	2		○			
	3	○				
	4				○	
	5					○

分析結果（学習時におけるBGM使用の影響）

段落・文No.		1文の分類				
第○段落	第○文	「問い」	レポート執筆者の 主張, 宣言, 感想, 憶測, 結論	根拠		
				既知・客観的事 実・予測, 論理的な正しさ (明示的なデータ, 文 献) ≡文献引用の対象	主観的事実 (体験, 経験)	伝聞 (2次資料) ≡wikipedia等
A	1				O	
	2				O	
	3				O	
	4				O	
	5	O				
	6		O			
B	7			O		
	8			O		
	9			O		
	10			O		
	11			O		
C	12			O		
	13			O		
	14			O		
	15			O		
D	16		O			
	17		O			
	18				O	
	19				O	
	20		O			

分析結果（選挙・政策報道 若い有権者、政治にいざなう工夫を）

段落・文No.		1文の分類				
第○段落	第○文	「問い」	レポート執筆者の主張, 宣言, 感想, 憶測, 結論	根拠		
				既知・客観的事実・予測, 論理的な正しさ (明示的なデータ, 文献) ≡ 文献引用の対象	主観的事実 (体験, 経験)	伝聞 (2次資料) ≡ wikipedia等
A	1				○	
	2				○	
	3				○	
B	4				○	
	5				○	
	6				○	
	7	○				
C	8		○			
	9		○			
D	10		○			
	11		○			
	12		○			
E	13			○		
	14		○			
F	15		○			
	16			○		
	17			○		
G	18			○		
H	19			○		
	20		○			
	21		○			
I	22		○			
	23		○			
	24		○			
	25				○	
	26		○			12

文章構造の分析の意義

1. 文章作成支援ツールを使った分析でわかること.

(1) 文章全体の構造

問い, 主張, 根拠の配置 → 階層的になっているか?
問いは初めの部分で提示しているか?

(2) 段落の構造

段落を一言で表現できる「まとめ」になっているか?
→ 1段落で1主張に抑える.

(3) 1文レベルの読みやすさ

読み手によって分類(問い, 主張, 根拠)が大きく割れるようなら, もっと明確な文章に修正する.

6. 推敲演習 + α

(10分間 + α)

次のStep3配布資料の文中から、1文を推敲する.

「(わたしの紙面批評)選挙・政策報道 若い有権者、政治に
いざなう工夫を 村木厚子さん」⁽¹⁾

文章作成支援ツールによる分析結果(文章全体の構造)も踏まえ、
主張あるいは根拠だとはっきり解釈できる文章に修正する.

ワークシートは無いので、ノート等に推敲結果を書く.

+ α : 上記(わたしの紙面批評)の文章には、論理的に曖昧な部分があります. 気づいたでしょうか?

3. 推敲演習（10分間）

次の文章を主張あるいは根拠だとはっきり解釈できる文章に修正する。

(1)「青谷横木遺跡の女子群像について」（学生のレポートから）

鳥取は日本海に面しており、中国や朝鮮半島とも近い距離に位置し、多くの人が日本にやってきていることは、歴史的事実に則っているため、女子群像に関する文化は多く流れてきていることは確実である。

(2)「(わたしの紙面批評)選挙・政策報道 若い有権者、政治に いざなう工夫を 村木厚子さん」

この調査は、政党に対してではなく、全候補者を対象に行っているため、主要政策への考え方や内閣への評価などが単なる○×ではなく、そのニュアンス、程度までよくわかる。

推敲の一例

鳥取は日本海に面しており、中国や朝鮮半島とも近い距離に位置し、多くの人
が日本にやってきていることは、歴史的事実に則っているため、女子群像に関す
る文化は多く流れてきていることは確実である。

女子群像に関する文化が鳥取に多く流れてきていることは確実である。**なぜな
ら**、鳥取は日本海に面しており、中国や朝鮮半島とも近い距離に位置し、多くの
人が日本にやってきていることは、歴史的事実に則っている**からである**。

この調査は、政党に対してではなく、全候補者を対象に行っているため、
主要政策への考え方や内閣への評価などが**単なる〇×ではなく、そのニュア
ンス、程度までよくわかる**。

この調査は、各政党の主要政策への考え方や内閣への評価などが、ニュ
アンス、程度までよくわか**る**り、~~単なる〇×で終わっていない~~。**これは**、政
党に対してではなく、全候補者を対象に行っている**からである**。

【参考・引用文献】

- 1) 村木厚子. (わたしの紙面批評)選挙・政策報道 若い有権者、政治にいざなう工夫を. 朝日新聞記事データベース「オピニオン2」. 2017年11月18日

質問などあれば、下記までお気軽にお問い合わせください。

教育センター 桐山 聡

Mail: kiriyama@tottori-u.ac.jp

附属図書館 学術情報係

Mail: ac-gakuju@ml.adm.tottori-u.ac.jp

Tel: 0857-31-5673